

## 令和6年度教育研究活動報告書

氏名	藤川 功和	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	教授
専門分野	日本中世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	古典文学基礎演習、日本文学講読Ⅲ（中世）、日本文学講義Ⅰ（上代～中世）、中世文学専門演習a 日本文学史Ⅲ（中世）、中世文学専門演習b、卒業論文（構想・準備）、卒業論文（制作）
大学院	日本古典文学特講、日本古典文学特別演習
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）後嵯峨院時代の勅撰集・歌合に関する研究	
（2）中世歌学書・私撰集の研究	
（3）近世における『百人一首』の享受に関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6 「研究ノート『温故抄』の左注について」（『尾道市立大学日本文学論叢』20号、2024年12月） 「『百人一首図絵』を読む—三番歌について—」（『尾道文学談話会会報』15号、2025年2月） 「尾道市立大学附属図書館蔵『百人一首』翻刻（一）」 （『尾道市立大学芸術文化学部紀要』24号、2025年3月刊行予定）	
R5 <論文> 資料紹介 尾道市立大学附属図書館所蔵「百人一首」 （『尾道大学芸術文化学部紀要』第21号 2022年 単著） <論文> 藤原行家の和歌について—『温故抄』『続古今和歌集』を辿る— （『尾道市立大学日本文学論叢』19号、2023年 単著）	
R4 <論文> 『百人一首図絵』を読む—相模の歌意絵をめぐる— （『尾道文学談話会会報』第13号 2023年 単著） <論文> 『温故抄』下巻の欠文歌について （『尾道市立大学日本文学論叢』第18号 2022年 単著）	
R3以前の主な研究業績	
（1）<論文> 「後嵯峨院と歌合」（『日本文学研究ジャーナル』 古典ライブラリー 2019年12月）	
（2）<共著> 「『続古今和歌集』」（和歌文学大系 2019年 明治書院）	
（3）<論文> 「『弘長百首』攷—九条基家詠を起点として—」（『国語と国文学』86巻2号、2009年2月）	
（4）<論文> 「建長三年九月十三夜影供歌合再考」（『国文学攷』192193合併号 2007年3月）	
（5）<論文> 「宝治元年『院御歌合』の西園寺実氏」（『国語と国文学』83巻6号 2006年6月）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R4・R5・R6	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
尾道市立大学日本文学会・広島大学国語国文学会・中世文学会・和歌文学会・和漢比較文学会・日記文学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	
公開講座	1回
出前授業	1回